

- 問1 江戸時代の大阪が「天下の台所」と呼ばれるほどの商業・物流の中心地となった理由として、当時の社会の仕組みを正しく説明しているものを選びなさい。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 幕府が大阪を政治の拠点と定め、全国の商人に大阪への移住と独占的な商売を強制したから | 2. 鎖国体制下において、大阪が唯一の外国貿易港として認められ、海外の珍しい品物が大量に流入したから | 3. 大阪周辺で大規模な新田開発が行われ、日本で生産される米の半分以上が大阪産となったから | 4. 諸藩が領内の年貢米や特産物を売却して貨幣を得るために、大阪に蔵屋敷を設置して物資を集めたから |
|--|--|---|---|
- 問2 中京工業地帯に属する三重県の産業構造について、隣接する愛知県と比較した際の説明として最も適切なものはどれですか。なお、愛知県は製造品出荷額等の半分以上を輸送用機械が占めているものとします。 (2024年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 愛知県は内陸部での電子部品製造が中心であるが、三重県は沿岸部での造船業に特化した構造となっている。 | 2. 輸送用機械が最大のシェアを占める点は共通しているが、三重県の方が食品や鉄鋼など幅広い部門が上位に含まれる。 | 3. 愛知県は軽工業の割合が高いのに対し、三重県は伝統工芸品を主軸とした地場産業が製造品出荷額の過半数を占める。 | 4. 三重県は輸送用機械の割合が愛知県よりも高く、県内のほぼすべての製造品出荷額を自動車産業が占めている。 |
|--|--|--|---|
- 問3 近畿地方の府県間における人口移動の状況について、2020年の通勤・通学者数のデータに基づいた説明として正しいものはどれですか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 三重県から大阪府への通勤・通学による移動は、愛知県への移動に比べて約10倍の規模となっている。 | 2. 兵庫県から大阪府への通勤・通学による移動は30万人を超えており、近畿地方の中でも極めて強い結びつきを示している。 | 3. 大阪府への通勤・通学者が最も多い県は三重県であり、東海地方と近畿地方を繋ぐ役割を果たしている。 | 4. 滋賀県は三重県と同様に、大阪府への移動よりも愛知県への移動の方が多いという特徴を持っている。 |
|--|---|--|---|
- 問4 神戸市の地形図や土地利用図において、内陸部の開発地域と沿岸部の開発地域には密接な関係が見られます。この開発手法の説明として正しい組み合わせはどれですか。 (2022年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 内陸部：扇状地を開発して果樹園を造成 / 沿岸部：堤防を築いて海を干拓 | 2. 内陸部：丘陵地を削ってニュータウンを建設 / 沿岸部：堤防を築いて海を干拓 | 3. 内陸部：丘陵地を削ってニュータウンを建設 / 沿岸部：削った土砂で海をうめ立て | 4. 内陸部：盆地を整備して工業団地を建設 / 沿岸部：リアス海岸を利用して港湾を整備 |
|--|--|--|---|
- 問5 和歌山県において、ミカンの栽培が盛んに行われている理由を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 黒潮の影響による温暖な気候と長い日照時間を活かし、水はけの良い傾斜地で栽培されている。 | 2. 冬の積雪から果実を守るために、ビニールハウスなどの施設を利用した促成栽培が中心となっている。 | 3. 冷涼な気候を好む果樹であるため、標高の高い山地や高冷地を拓いて大規模に栽培されている。 | 4. 夏の季節風による多雨と、広大な平野部にある肥沃な土壌を利用して栽培されている。 |
|--|---|--|--|
- 問6 滋賀県では、琵琶湖の水質を守るために「環境こだわり農業」が推進されています。この農業の具体的な取り組み内容と、2001年以降の普及状況について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 生産性を重視して農薬や化学肥料の使用量を増やし、排水管理を簡略化する取り組みであり、栽培面積は2001年から2009年にかけて横ばいで推移している。 | 2. 農薬や化学肥料の使用量を従来の5割以下に削減し、農業排水を適正に管理する取り組みであり、その栽培面積は2001年から2009年にかけて大幅に増加している。 | 3. 農業排水の管理は行わず、栽培期間を短縮することで湖への影響を抑える取り組みであり、栽培面積は2001年から2009年にかけて1,000ha未満で推移している。 | 4. 農薬の使用量は維持する一方で、化学肥料を一切使用せずに農業排水を直接湖へ放流する取り組みであり、栽培面積は2001年以降、減少傾向にある。 |
|---|--|--|--|
- 問7 ある統計資料において、近畿地方の複数の府県で「人口密度が500人以上700人未満」かつ「人口増減率がマイナス」という傾向が見られました。この地域の高齢化率の状況について述べたものとして正しいものを選びなさい。 (2015年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 1. 高齢化率が全国平均の25.1パーセントを上回っている。 | 2. 高齢化率が全国平均の25.1パーセントを大きく下回っている。 | 3. 人口減少に伴い、高齢者数そのものが急激に減少している。 | 4. 若年層が多いため、高齢化率は全国で最も低い水準にある。 |
|--------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
- 問8 2017年の統計に基づき、近畿地方の各府県における65歳以上人口の割合を比較した際、その割合が24%から27%の範囲にあり、近畿地方の中で最も高齢化率が低い県と、その県庁所在地の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|-------------|--------------|----------------|
| 1. 奈良県 — 奈良市 | 2. 三重県 — 津市 | 3. 滋賀県 — 大津市 | 4. 和歌山県 — 和歌山市 |
|--------------|-------------|--------------|----------------|
- 問9 日本の観光産業に関する記述として、京都府の特徴を説明したものを選びなさい。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 自動車産業の拠点が集積しているため、欧米からのビジネス目的の宿泊客が過半数を占める。 | 2. アジア近隣諸国からの格安航空会社（LCC）利用客が、安価な日用品の大量購入を目的に訪れる。 | 3. 伝統文化への関心が高いアメリカ合衆国など、欧米からの宿泊客が他県より多い傾向にある。 | 4. 自然景観の保護を優先するため、外国人の宿泊施設利用を厳しく制限している。 |
|---|--|---|---|
- 問10 和歌山県の飛び地である北山村は、かつて山間部で伐採された木材を、ある河川の流れを利用して下流の新宮市まで運んでいました。このように、道路が未整備だった時代に木材輸送の手段として河川が利用された地理的な背景と、現在の行政区分に関連する記述として最も適切なものはどれですか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 北山村は標高が低く新宮市からのアクセスが容易だったため、木材を新宮市から上流に向かって逆流させて運ぶことが可能となり、和歌山県の一部として組み込まれた。 | 2. 新宮市周辺は鉄道網が早期に発達したため、山間部から駅まで木材を運ぶ最短の補助手段として、県境を越える運河を建設して利用した。 | 3. 北山村と新宮市は北山川という河川によって地形的・経済的につながっており、伐採した木材を効率よく下流の港へ運ぶことができたため、北山村は新宮市がある和歌山県に属することになった。 | 4. 北山村は周囲を三重県と奈良県に囲まれているが、他県を通らずに木材を運べる最短の道路ルートが和歌山県側に整備されていたため、和歌山県の飛び地となった。 |
|---|---|---|---|
- 問11 日本の諸都市の気象統計において、1月の平均気温が約5度、8月の平均気温が約28度と夏冬の寒暖差があり、降水量は梅雨の時期と秋にピークが見られるものの、冬の降水量は年間でも最少ない水準となる都市はどこですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 札幌市 | 2. 大阪市 | 3. 鹿児島市 | 4. 新潟市 |
|--------|--------|---------|--------|
- 問12 近畿地方の奈良市では、古都としての歴史的景観を維持するために独自の施策を行っています。興福寺の五重塔などの歴史的な建造物への眺望を妨げないようにするために実施されている、最も適切な取り組みはどれですか。 (2023年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------|-----------------------|--------------------------|---------------------|
| 1. 建物の高さに一定の制限を設ける | 2. 五重塔をビルよりも高い場所へ移築する | 3. 高層ビルの壁面をすべて鏡張りにして空を映す | 4. 周辺の建物をすべて地下に建設する |
|--------------------|-----------------------|--------------------------|---------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 諸藩が領内の年貢米や特産物を売却して貨幣を得るために、大坂に蔵屋敷を設置して物資を集めたから	当時の大名たちは、武士に支払う給料や参勤交代の費用を捻出するために、領内の米や特産物を現金化する必要がありました。瀬戸内海などの海上交通の利便性が高かった大坂には多くの蔵屋敷が並び、専門の商人を通じて物資が全国へ流通したことが、大坂が商業の中心地となった主な要因です。
問2	答え 2 輸送用機械が最大のシェアを占める点は共通しているが、三重県の方が食品や鉄鋼など幅広い部門が上位に含まれる。	三重県と愛知県はともに日本屈指の工業地帯である中京工業地帯に位置し、自動車を中心とした輸送用機械が産業の柱となっています。愛知県は輸送用機械への集中度が極めて高い（約55％）のに対し、三重県は輸送用機械が約34％で最大シェアではあるものの、食品、鉄鋼、化学といった多様な工業部門が一定の割合を保持しており、産業構成に広がりがあることが統計上の大きな特徴です。
問3	答え 2 兵庫県から大阪府への通勤・通学による移動は30万人を超えており、近畿地方の中でも極めて強い結びつきを示している。	近畿地方の人口移動では、大阪府を中心とした都市圏の広がりが顕著です。具体的には、兵庫県から大阪府へ30万人以上が移動しており、最大規模の結びつきを見せています。一方で三重県は、大阪府への移動（約5千人）よりも愛知県への移動（約4万人）の方が圧倒的に多く、滋賀県などが持つ「大阪方面への強い志向」とは異なる、独自の地域的結びつきを持っています。
問4	答え 3 内陸部：丘陵地を削ってニュータウンを建設／沿岸部：削った土砂で海をうめ立て	神戸市の都市開発は「山、海へ行く」とも称され、山を削った土を海へ運ぶことで、内陸の住宅不足の解消と沿岸部の用地不足の解消を同時に行いました。内陸部では「西神ニュータウン」などが建設され、沿岸部ではその土砂で埋め立てが行われました。干拓は土砂を使わずに水を排出して土地を作る方法なので、このケースには当てはまりません。
問5	答え 1 黒潮の影響による温暖な気候と長い日照時間を活かし、水はけの良い傾斜地で栽培されている。	ミカンの栽培には、年間の平均気温が高く、冬に氷点下になりにくい温暖な気候が必要です。和歌山県では、日当たりの良さに加え、水はけが重要視される果樹栽培の特性に合わせ、山が海に迫る地形を利用した傾斜地での栽培が発達しました。これらは品質の良いミカンを育てるための重要な地理的条件となっています。
問6	答え 2 農薬や化学肥料の使用量を従来の5割以下に削減し、農業排水を適正に管理する取り組みであり、その栽培面積は2001年から2009年にかけて大幅に増加している。	琵琶湖のような閉鎖性水域では、生活排水だけでなく農業に由来する窒素やリンの流入も水質に大きな影響を与えます。そのため滋賀県では、農薬や化学肥料を通常の半分以下に抑え、さらに濁り水などの農業排水が湖に流れ出ないように管理する「環境こだわり農業」を推奨しました。統計資料によると、2001年時点ではほぼゼロに等しかった栽培面積は、環境への意識の高まりとともに右肩上がりで増加し、2009年には約12,000haにまで達しています。
問7	答え 1 高齢化率が全国平均の25.1パーセントを上回っている。	人口密度が1平方キロメートルあたり500人以上700人未満という数値は、全国的に見れば比較的高い部類に入りますが、近畿地方の特定の府県においては人口減少と高齢化が同時に進行している課題を示しています。人口減少が発生している地域では、同時に高齢化率も全国平均を上回る傾向にあり、単に人が密集しているかどうかだけでなく、その内訳（年齢構成）や増減の変化を捉えることが重要です。
問8	答え 3 滋賀県 ― 大津市	近畿地方において、滋賀県は京都府や大阪府といった大都市圏に隣接しており、県庁所在地の大津市などを中心にベッドタウンとしての機能を持っているため、他の府県と比較して高齢者の割合が低く保たれているという特徴があります。一方で、選択肢にある和歌山県などは滋賀県に比べて高齢化率が高い傾向にあります。
問9	答え 3 伝統文化への関心が高いアメリカ合衆国など、欧米からの宿泊客が他県より多い傾向にある。	2015年のデータにおいて、京都府は中国からの宿泊客数に次いでアメリカ合衆国からの宿泊客数が多いことが示されています。これは、京都が持つ「伝統的な日本」というブランドイメージが欧米諸国で強く支持されているためです。ビジネス客が中心の地域や、買い物客が中心の地域とは異なる、独自の観光客層（文化観光）を形成している点が地理的な特徴として挙げられます。
問10	答え 3 北山村と新宮市は北山川という河川によって地形的・経済的につながっており、伐採した木材を効率よく下流の港へ運ぶことができたため、北山村は新宮市がある和歌山県に属することになった。	紀伊半島の内陸に位置する北山村は、周囲を三重県と奈良県に囲まれた和歌山県の飛び地です。かつて道路が未整備だった時代、山で伐採された木材は、村を流れる北山川を利用した「筏（いかだ）流し」によって、下流の新宮市まで運搬されていました。この河川を通じた強い経済的な結びつきがあったため、明治時代の廃藩置県やその後の府県統合の際、北山村は他県に囲まれながらも新宮市と同じ和歌山県に属することを選択しました。
問11	答え 2 大阪市	大阪市の気温と降水量の推移を見ると、冬はシベリア気団からの北西の季節風が中国山地を越える際に水分を失うため、太平洋側の地域と同様に降水量が極めて少なくなります。一方で、夏は小笠原気団からの湿った空気が四国山地を越えてくるため、梅雨や台風の影響で一定の降水が見られますが、年間を通じれば全国的には雨が少ない部類に入ります。1月の平均気温が氷点下にならない点や、冬に降水が集中しない点が他の都市との判別基準となります。
問12	答え 1 建物の高さに一定の制限を設ける	奈良市では、歴史的な街並みや建造物の眺望を確保するため、景観保護政策として建物の高さ制限を導入しています。これにより、興福寺の五重塔といった伝統的な建築物が周辺の近代的な建物に遮られることなく、地域の象徴としてどこからでも見えるように配慮されています。